

NS 集水枘側溝

～ 台風や大雨の冠水防止に大いに有効 ～

特許 第5526210号

現在、大雨や台風などの際に道路が冠水し、通行に支障をきたしている光景を見かけます。

主に、冠水の原因は道路側溝のグレーチングが落ち葉などでふさがって、道路上の水が側溝に流れ込めなくなったからである。下記写真のように、集水式側溝の上面は背部側が一段高くなっていて、道路の縁石となる。

この縁石部には、道路側に横長の排水口を開けてあり、側溝の頂版部の後方から側溝部に通じている。従って、道路上の落ち葉などはこの集水式側溝の上から排水口に流れ込み、下側の側溝中に流れる。

こうして、落ち葉などは確実に側溝中に流れ込むし、グレーチングが落ち葉などでふさがりも防げるので、冠水は発生不能となる。

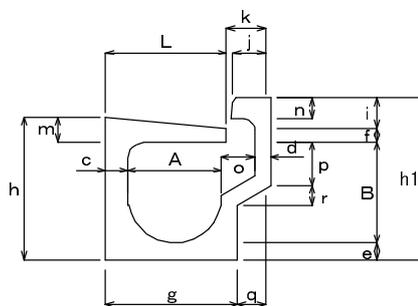
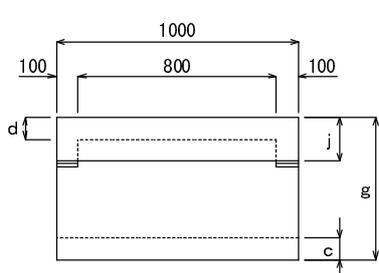
側溝中に流れ込んだ落ち葉などは、下流側の集水枘にたまるが時々掃除をするので、問題はありません。

道路を新設する場合は、グレーチングに隣接してこの集水式側溝を設置することで冠水は防げます。



NS 集水枘側溝（側溝ブロックの流水構造）は、特許製品となっております。
【特許第5526210号】

【NS300R/400R集水枘側溝】

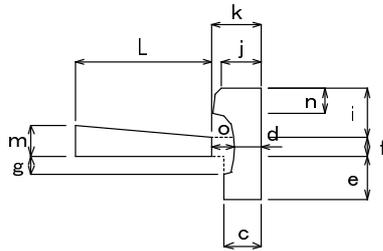
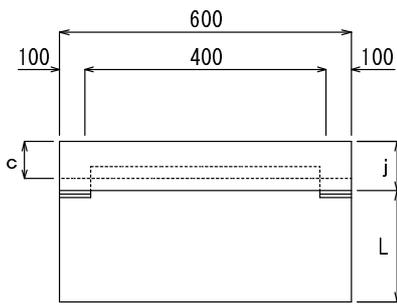


単位：mm

	A	B	c	d	e	f	g	h	h1	i	j	k	L	m	n	o	p	q	r
300	300	275	70	80	80	95	465	474	650	200	180	200	400	119	100	150	50	135	135
400	400	375	115	80	100	105	580	612	780	200	180	200	525	137	100	130	123	145	145

参考重量 300R：425kg ， 400R：659kg

【LNS400集水柵側溝蓋】



単位:mm

	c	d	e	f	g	i	j	k	L	m	n	o
400 (高さ200)	150	100	187	120	87	200	180	200	500	150	100	100
400 (高さ250)	150	105	187	120	87	250	180	205	500	150	150	100

参考重量 高さ200: 21.4kg, 高さ250: 22.3kg

— NS側溝施工実績 —



【設置場所】
県道29号線(中城村新垣地内)
設置状況(LNS型)



【設置場所】
県道13号線(名護市辺野古地内)
施工後(NSR型)



【設置場所】
県道72号線(名護 運天港線・今帰仁交差点付近)
設置状況(LNS型)

※上記、製品のお問い合わせは・・・

©リウコン株式会社

住所: 沖縄県中頭郡西原町字小那覇1187番地
TEL: 098-945-3778 FAX: 098-945-5065
<http://www.riukon.co.jp>